

新卒女子学生採用比率の決定要因

愛知学院大学 武内ゼミ

足立咲乃、新橋竜輝、鈴木皓貴、角田桂梧、
濱西俊介、前田祐、吉口莉央、渡辺翔

目次

- ・1.はじめに
- ・2.分析方法
- ・3.分析結果
- ・4.その他の分析
- ・5.まとめ

1. はじめに

本研究の目的

- 本研究では、近年、女子学生の進学率や就職率が上昇していることから、どのような企業で大卒女子学生の採用比率が高いかに関心を持ち、分析を行った。
- 女性の活躍推進が謳われる中で、業績のよい企業が大卒女子学生を多く採用しているかどうかについても併せて分析した。

先行研究

- 安田宏樹・荒木宏子「大学生の総合職内定要因の男女比較」『エコノミクス』第18巻(2014)
- 米田耕士「大学生の就職活動における大企業志向は何が要因か—企業別応募倍率の決定要因分析を通して」『日本労働研究雑誌』No.658(2015)

本研究の貢献～需要側の要因から分析

- 企業の属性が女子学生の採用比率に与える影響を分析・・・推計1
- くるみんマーク、えるぼしマークが女子学生の採用比率に与える影響を分析・・・推計2
- 企業業績が女子学生の採用比率に与える影響を分析・・・推計3 推計4

2. 分析方法

データの説明

- 『就職四季報 総合版』 東洋経済新報社 出版
- 調査時期は2020年7～8月
- 調査先は原則として、実際に採用活動を行う個別の企業
- 調査対象は正社員

分析方法 重回帰分析と単回帰分析

- 推計 1 と推計 2

$$Y_i = \alpha + \beta_1 X_{1i} + \beta_2 X_{2i} + \cdots + \beta_j X_{ji} + \varepsilon_i$$

- 推計 3 と推計 4

$$Y_i = \alpha + \beta X_i + \varepsilon_i$$

被説明変数と説明変数

➤ **被説明変数** 各企業の大卒採用数の中の女子の採用比率(%)

➤ **説明変数**

推計1 採用者の中の文系比率、女性従業員比率、男性に対する女性の勤続年数比率、管理職の女性比率、組合ダミー(組合なしがベース)、平均有給休暇日数、初任給。女性既婚率、女性有子者率、育児休業取得率。

推計2 くるみんだミー、プラチナくるみんだミー、(取得なしがベース)。えるぼし1段階、えるぼし2段階、えるぼし3段階の各ダミー、(取得なしがベース)。

推計3、4 従業員一人当たりの連結経常利益、従業員一人当たりの連結営業利益(単位:100万)

変数の説明

推計1 主な変数の定義

被説明変数と説明変数	変数の作り方
新卒女子大生採用比率(%)	$= (\text{女子採用人数} / (\text{男子採用人数} + \text{女子採用人数})) * 100$
採用者の中の文系比率	$= (\text{男子文系数} + \text{女子文系数}) / (\text{男子採用数} + \text{女子採用数}) * 100$
女性従業員比率	$= \text{女性従業員数} / (\text{男性従業員数} + \text{女性従業員数}) * 100$
男性に対する女性の勤続年数比率	$= \text{女性勤続年数} / \text{男性勤続年数} * 100$
女性の管理職比率	$= \text{女性管理職数} / \text{管理職数} * 100$
女性既婚率	$= \text{女性既婚者数} / \text{女性従業員数} * 100$
女性有子者率	$= \text{女性有子者数} / \text{女性従業員数} * 100$
女性育児休業取得率	$= \text{女性育児休業取得者} / \text{女性従業員数} * 100$

推計2 くるみんマークとは



- 厚生労働大臣から「子育てサポート企業」として基準を満たしている企業に与えられる証。
- 認定を受けた企業が広告等で用い、子育て支援等の取り組みを行っていることをアピールできる。
- くるみんより高い基準を満たした企業に認定されるプラチナくるみんがある。

推計2 くるみんマークの基準（一部抜粋）

- 女性社員の育児休業取得率が75%以上であること。
（男性社員は7%以上）
- 3歳から小学校就学前の子供を育てるすべての社員に対し、フレックスタイム制度や時差出勤など労働時間短縮、始業時間変更に関する制度を導入する。
- 2017年の改正により男性の育児休業に関する規定が緩和され、男性の育児参加をより促している。

推計2 えるぼし認定とは



- 女性の活躍推進に関する状況などが優良な企業を認定する制度
- 主な認定基準は、「採用」「継続就業」「労働時間等の働き方」「管理職比率」「多様なキャリアコース」である
- 「えるぼし認定」3段階と、「プラチナえるぼし認定」がある

推計 2 えるぼし認定の段階

- えるぼし(一段階目): えるぼしの基準を1~2つ満たす
- えるぼし(二段階目): えるぼしの基準を3~4つ満たす
- えるぼし(三段階目): えるぼしの基準を5つ(全て)満たす
- プラチナえるぼし: プラチナえるぼしの基準5つ(全て)を満たし、女性活躍推進法に基づく情報公表項目のうち、8項目以上を公表している

推計3,4 経常利益と営業利益

- **営業利益** 損益計算書に評される利益の一つで、企業が本業で稼いだ利益

$$\text{営業利益} = (\text{売上高} - \text{売上原価}) - \text{販売費および一般管理費}$$

- **経常利益** 企業が通常行っている業務の中で得た利益

$$\text{経常利益} = \text{営業利益} \pm \text{営業外損益}$$

3. 分析結果

推計1 記述統計

標本数: 135社

変数名	平均	標準偏差
女子採用比率	37.101	16.888
文系比率	70.512	26.500
女性従業員比率	24.999	13.293
女性の平均勤続年数の比率	75.417	14.345
女性管理職比率	6.200	7.496
労働組合	0.593	0.493
有給取得日数	12.031	3.183
残業時間	18.839	8.027
初任給(大卒一般職)	194100.815	13387.411
女性既婚率	42.499	11.258
女性有子率	29.906	10.403
女性育児休業取得率	6.783	4.106

推計1 分析結果

被説明変数＝大卒女子採用比率

標本数：135社

説明変数	係数	標準誤差	有意水準
切片	-31.377	18.426	*
文系比率	0.199	0.050	***
女性従業員比率	0.534	0.138	***
女性の平均勤続年数の比率	-0.221	0.095	**
女性管理職比率	-0.313	0.215	
労働組合	7.598	2.626	***
有給取得日数	0.856	0.414	*
残業時間	-0.071	0.168	
初任給(大卒一般職)	2.4E-04	9.0E-05	*
女性既婚率	-0.304	0.227	
女性有子率	0.371	0.239	
女性育児休業取得率	0.342	0.318	

***1%水準、**5%水準、*10%水準で有意

推計2 記述統計

標本数:1165社

変数名	平均	標準偏差
女子採用比率	39.589	18.368
くるみんだミー	0.379	0.485
プラチナくるみんだミー	0.136	0.343
えるぼし1段階だミー	0.003	0.051
えるぼし2段階だミー	0.091	0.288
えるぼし3段階だミー	0.121	0.326

推計2 分析結果 被説明変数＝大卒女子採用比率

標本数： 1165社

説明変数	係数	標準誤差	有意水準
切片	37.470	0.781	
くるみんだミー	2.037	1.179	*
プラチナくるみんだミー	5.534	1.730	* * *
えるぼし1段階だミー	-2.806	10.549	
えるぼし2段階だミー	2.922	1.912	
えるぼし3段階だミー	2.781	1.724	

***1%水準、**5%水準、*10%水準で有意

推計3 記述統計

標本数:750社

変数名	平均	標準偏差
女子採用比率	37.539	17.852
一人当たりの連結経常利益 (単位:100万)	13.158	34.308

推計3 分析結果 被説明変数＝大卒女子採用比率

標本数750社

説明変数	係数	標準誤差	優位水準
切片	37.052	0.696	*
一人当たりの連結経常利益 (単位:100万)	0.037	0.018	**

***1%水準、**5%水準、*10%水準で有意

推計4 記述統計

標本数: 687社

変数名	平均	標準偏差
女子採用比率	36.304	17.978
一人当たりの連結営業利益 (単位: 100万)	12.730	32.673

推計4 分析結果 被説明変数＝大卒女子採用比率

標本数：687社

説明変数	係数	標準誤差	有意水準
切片	35.731	0.734***	
一人当たりの連結営業利益 (単位：100万)	0.045	0.021**	

***1%水準、**5%水準、*10%水準で有意

4. その他の分析

愛知県内の企業の紹介

愛知県内女子採用比率の多い会社ベスト5

順位	企業名	新卒女子採用比率 (%)
1	JPホールディングスグループ(株)	89%
2	(株)三洋堂ホールディングス	80%
3	トヨタファイナンス(株)	76%
4	カゴメ(株)	74%
5	DMG森精機(株)	67%

愛知県内女子採用比率の少ない会社ベスト5

順位	企業名	新卒女子採用比率 (%)
1	大豊工業(株)	0%
1	シロキ工業(株)	0%
3	豊田鉄工(株)	8%
4	(株)トーエネック	9%
5	(株)バッファロー	10%



愛知県内プラチナくるみん認定企業

企業名	会社概要
株式会社愛知銀行	愛知県を主な営業エリアとする金融機関
中部電力株式会社	愛知県名古屋市に本店を置く、中部地方の電力会社
株式会社豊田自動織機	トヨタグループの本家にあたる、日本の機械メーカー
豊田通商株式会社	自動車に限らず、石油、保険まで取り扱うトヨタグループの総合商社
株式会社スギ薬局	関東・中部・関西で1100店舗を展開するドラッグストア

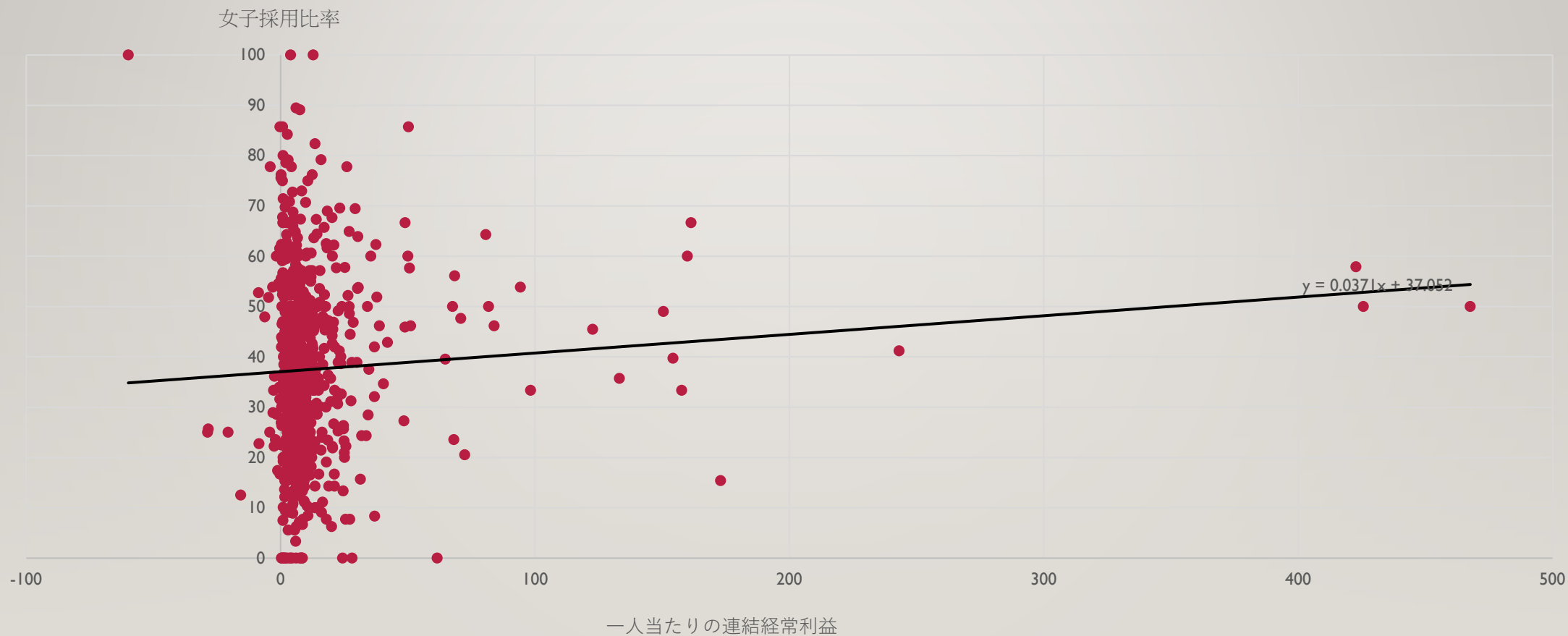


愛知県内えるぼし3段階マーク取得企業

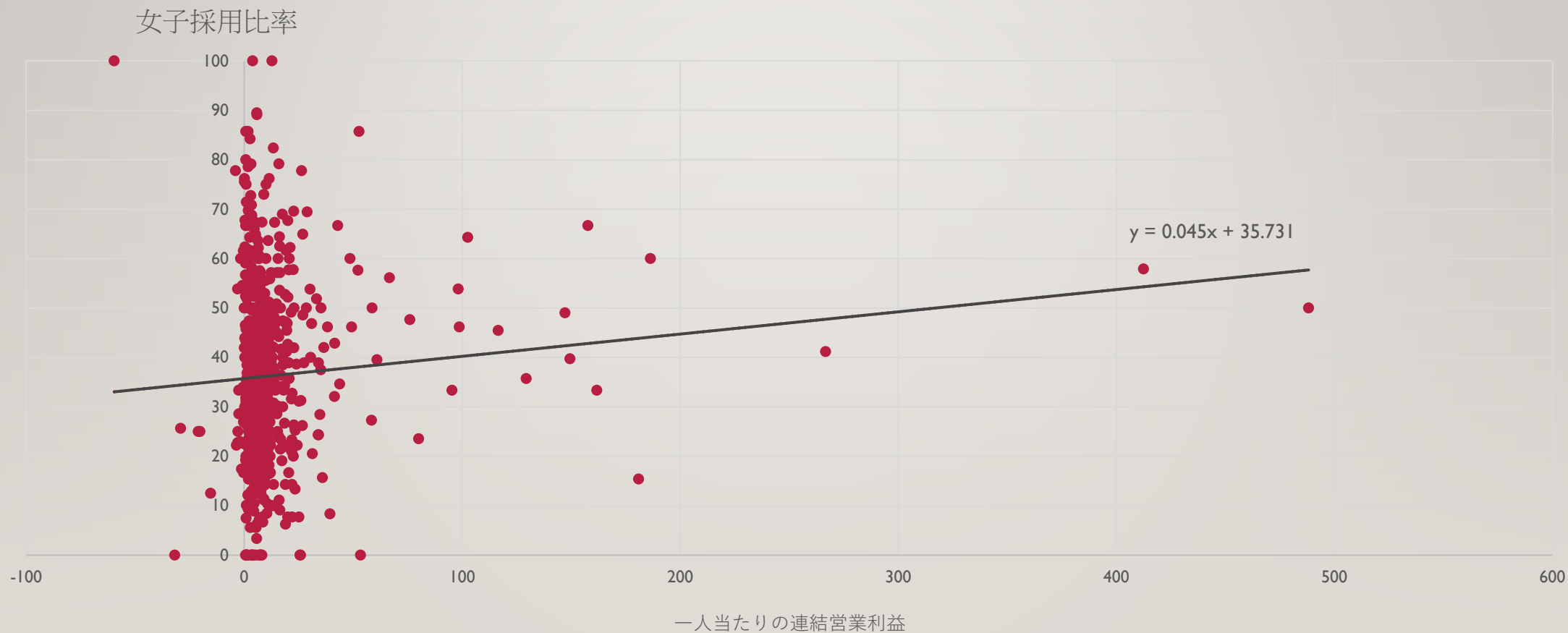
企業名	会社概要
日本ガイシ株式会社	がいしなど電力関連機器、 特殊金属製品の製造販売
中部電力株式会社	愛知県名古屋市に本店を置く、 中部地方の電力会社
株式会社アルペン	日本のスポーツ用品販売チェーン カンパニー
ホシザキ株式会社	全自動製氷機を中心に暖房機器を製造・販売している 日本の業務用暖房機器メーカー

業績と女子採用比率

一人当たりの連結経常利益と女子採用比率



一人当たりの連結営業利益と女子採用比率



5. まとめ

分析結果のまとめ

- 推計1…有給取得日数、大卒一般職の初任給は10%水準で有意であることが分かり、女性既婚率や女性有子率は有意ではない結果になった
- 推計2…くるみんとプラチナくるみんを取得している企業は大卒女子採用比率が高い
- 推計3・4…業績が高いほど大卒女子採用比率が高い

今後の課題

- 女性の勤続年数が長くなるほど、女子学生の採用比率が低くなる。しかし、その原因が今回の研究でわからなかったため、今後の分析で原因の追究が課題
- 女子学生の採用比率が高いことは、もともと女子学生の応募が多かったためか、企業が男子学生より女子学生を採用する傾向にあったためかは、今回の分析ではわからなかったため、このような識別は、今後の課題

参考資料

- [雇用環境・均等行政をめぐる 最近の動き \(mhlw.go.jp\)](http://mhlw.go.jp)
- [女性活躍推進企業認定「えるぼし・プラチナえるぼし認定」|しよくばらぼ\(職場情報総合サイト\) \(mhlw.go.jp\)](http://mhlw.go.jp)
- [厚生労働省HP「くるみんマーク・プラチナくるみんマークについて」](http://mhlw.go.jp)
- 安田宏樹・荒木宏子「大学生の総合職内定要因の男女比較」『エコノミクス』第18巻(2014)
- 米田耕士「大学生の就職活動における大企業志向は何が要因か—企業別応募倍率の決定要因分析を通して」『日本労働研究雑誌』No.658(2015)

ご清聴ありがとうございました。